



おもてなしをする相手に対して五感と心に感動を与える
新しい食のスタイルを提案します。
目に見えない心を目に見えるものに表すのが「和の心」です。

1 _ 「木」×「金属」

木の器が持つ温もりと柔らかさ、金属の器が持つ冷たさと硬質さ、そのふたつをコーディネートさせたスタイルです。異素材のコラボレーションから生まれる新しい感性を支えているのが「和の心」です。新しさを意識的に提案していくことで、これまでになかったスタイルでもてなす、その結果相手が「おもてなし」を感じてくれる、そこには、目に見えない心を目に見えるものとして表すという思いがあります。用美は、その思いを胸にいだく食の世界に関わる全ての人の感性と創造力を常に刺激し続けます。

ZONE

3